

かわらばなし すまいるハウズ

2024-6
vol.
300

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

日頃から慣れ親しんだ我が街自慢の景観がいつの間にか失われている。発注者や業者が事業により利益を得ることはごく普通のことながら、住民の意思に反する、景観の独り占めで利益追求するような開発や建設は慎んでもらいたいものです。

☆今月の一言【抜かぬ太刀の功名】口だけは達者であれこれ言うが、実際に腕前を示したことの無い者をあざけて言う言葉。知識が豊富なばかりの頭でっかちは、いざという時の知恵や実践力 判断力には勝らない、役に立たないということです。

なにこれ おもしろ受注館

ホームセンターなどで既製家具が豊富に取り揃えられている昨今。お手頃価格で用途やスペースあるいはライフスタイルに見合った品が容易に入手できる一方で、やはり希望している形状や機能を備えたものがない場合や、中には探すのが面倒という方もおり、時折小物家具の需要があります。

「帯に短したすきに長し」という言葉の通り、既製品では必要性や設置状況に合致した製品を探し出すには限界があります。そこを、若干割高になりながらも可能な限り要望に近いものを作り出すことができるのが、オーダーメイドの良さでもあります。

食器棚側面の奥行き十数cm程のわずかなスペースを有効利用し、鍵や小物類を収納したいというS様。ご高齢ゆえ頼んでしまった方が手取り早いということで、「キーボックス」製作依頼を頂きました。

完成品は右写真の通り。箱内にはフック取付け用棧木を用意。背板が5.5mm厚と薄いため、補強とフックのネジが裏側に突き出ないようにするためのもの。吊り下げ物によりフックを掛ける高さが異なるため、本現場設置時に、お客様に高さを確認しながら取付け。右下写真は食器棚へ取付け前(完成時作業場で撮影)で棧木は固定せずただ並べてあるだけ。



食器棚設置状況

収納物はキーホルダーの他、懐中電灯・ルーペ・メジャーなど、多用途に利用されていました。

本件は実は2006年2月に製作したもので、S様(既に他界)からはその後も住まいの修繕はもとより、杖の柄の部分の製作やその箱(杖箱)その他、小物類も多数お世話になり、中には一寸難解な品もありましたが(笑)、本品は思い出のある品でもあります。

既存食器棚の側面サイズに合わせて製作したキーボックス



扉開放

フック取付け用棧木は本体設置時に固定

◆材質
本体及び扉枠材：ヒバ
扉面板：桐集成板 A9
背板：シナ合板 A5.5
◆サイズ 単位mm
H900×W350×D120

商品開発玉手箱

森林減少は温暖化抑制に大きな打撃を及ぼすもの。それだけに森林を保護しながらの木質資材産出は喫緊の課題と言えます。木材がより早く育つ・育てることは、需要に応える材料の供給と環境維持実現の一策になり得るでしょう。

驚きの成長速度で、SDGsの実現を加速する

ナリコー早生桐

NRK 株式会社 ナリコー

〒286-0117 千葉県成田市三里塚光が丘1番地 1331

NRK
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



建築士会のイベントで出展されたブース

調湿・防虫性が高い、熱伝導率が低く断熱性が高い、肌触りが良いなど、多様な特長を持つ桐材。その性能は収納部廻りに好適で筆筒や押入れ・クローゼットなどに多用されています。

『株式会社ナリコー』は早生桐事業を通じ地球環境・地域環境の保全に貢献されています。

「早生桐」とは、樹齢15年で直径70cmとなる自社所有の早生桐(マザーツリー)から採取した種子や、※メリクロン技術により生産した苗由来の桐。成長が早くわずか5~6年で成木(15m)になり、杉や桧に比べ1本一年あたり数倍~十数倍のCO2吸収能力があり地球温暖化抑制効果を発揮します。大学との産学共同で森林のCO2吸収する仕組みを調査する取り組みも注目に値するところ。



ウォークインクローゼットの施工事例

※植物体の頂端分裂組織付近にある細胞を採取し、それを数段階培養し元の植物と全く同じ遺伝子を持つ植物を作り出す技術。

ナリコー早生桐®の特設サイトはこちらから

ナリコー早生桐

<https://narikoh.co.jp/souseigiri/>



商標登録証



樹齢9年の早生桐の伐採木(直径45cm)
耐久性も従来品と遜色なし

ざつがくの庭

本年7月3日から新紙幣が発行。新しい紙幣が使える自動券売機導入に困惑する店も少なくない中、自動券売機メーカーは逆に儲かる?

硬貨には製造年が記されているのに紙幣には何故ないのか。紙でできているため硬貨に比べ断然寿命が短く1万円札で3~4年、千円で1~2年と言われているのも一つですが、硬貨は金を通貨価値の基準とする金本位制の名残で製造年が記されているのだそうです。造幣局が出来た1871年当時は、製造年により金の品質が異なり、硬貨の価値を知る上でいつのものか証明する必要があったようです。紙幣も製造番号から製造年を知ることができるそうですが、防犯上その方法は非公開。金は天下の回り物とはいっても、回ってくる回数が少ないのは淋しいなあ~

答え 1. ことほぐ 2. まことしやか 3. まみれる 4. ゆうめん 5. むこ

読めますか?

1. 寿ぐ
2. 実しやか
3. 塗れる
ヒント: 泥〇〇れ
4. 宥免
5. 無辜

次号をお楽しみに